

# 今期中に510名の 客室乗務員を採用！ 解雇の必要はなかった！ことが明白に！

ると発表したのは記憶に新しいところです。その折既卒者も併せて募集するとしていましたが、採用数は明らかにされていませんでした。

5月21日の労使交渉の場でなんと客室乗務員については今年7月入社の既卒の日本人250名、外国人260名計510名の採用を行っていることが明らかとなりました。

来年4月の新卒者とあわせると710名にもなります。

解雇して1年5か月でこのように大量の採用が

**直ちに原告らを  
職場に戻せ！**

支える会通信

発行責任者  
柚木康子  
大田区羽田  
4-10-4  
石井ビル3階  
TEL03(6423)7878  
AX03(6423)7430  
メール  
asaerukai@  
emon.plala.  
or.jp

必要となるということとは、不当解雇を強行する必要性がなかつたということを証明



2012年5月29日 一斉街頭宣伝の品川駅港南口

新人を採用すれば訓練に数ヶ月を要しますが、原告は5日間の訓練で仕事を復帰できます。しかも長年の経験を積んだ仕事がすぐできる客室乗務員を71名職場に投入することができるのです。

**都内6カ所  
一斉宣伝行動！**

職場では、退職をしたくて、待つてくれと言わ  
れ、すぐに退職できないうど人員不足が深刻となっ  
ている現状を見れば、日本航空は直ちに原告を職  
場に戻すべきです！

のべ参加者数314名！ヒラ配布数6千6枚！5月29日 梨町のみ 18時～有  
間、都内 18時30分から1時 6カ所（立川、新宿、有楽町、品川、錦糸町、池袋）で国民支

台風並みの強風で街  
車の上は大揺れ、幟、横  
断幕も飛ばされそうな状  
況の下、熱心に訴えを聞  
く人や、ビラを撒く支援  
者、原告に話しかけ激励  
してくれる人やこんなこと  
がJALで行われてい  
るのかと質問をする人も  
少なからず、この問題の  
異常さに対する世間の人々  
の驚きも実感される行動  
でした。

援共闘会議主催により一斉駅頭宣伝を行いました。当日は雷雨、雹が夕方から予想されていましたが、東京地裁不当判決に対する皆の怒りで進行方向を北に変えたため、何とか大雨にあわず予定通り街宣、ビラの配布を行うことが出来ました。

各駅には所属労働団体を超えて不当解雇撤回に向けて闘うこと新たに決意した支援団体、原告団が集まり、次々とマイクを握つて駅前を通る人々に訴えました。

三多摩地区（立川駅北口） 参加者29名、参加支援団体8枚。ビラ配布数700枚。立川は他の駅に比べてビラの受取が良いです。

東部地区（錦糸町駅） 参加者28名、参加支援団体7枚。ビラ配布数500枚。茶髪のジーンズにアクセをいろいろつけたイケメンの若者が街宣終了後に拍手をしてくれました。

西部地区（新宿駅南口） 参加者28名、参加支援団体14枚。ビラ配布数700枚。40歳前後のサラリーマン風の人々がビラを受け取りに来て、「昨年リコーを退職強要により大量に自主退職させられた。企業のやり方はひどい。自分には組合がなかつたが本当に頑張つてほしい。」と握手をしていきました。

中部地区（有楽町マリオング前） 参加者28名、参加支援団体11枚。ビラ配布数350枚。JALを早期退職した人が駆け寄り、労働組合の大切さが辞



めた今になって本当にようわかります。何かできることはありますか?」と励ましてくれました。

北部地区（池袋駅北口） 参加者25名、参加支援団体8枚。ビラ配布数490枚。南部地区（品川駅港南口） 参加者50名、参加支援団体20枚。ビラ配布数800枚。お子さん連れの若いお母さんに「頑張つてください!」と励まれ、感激しました。

東京以外では以下の日程で宣伝行動を行いました。

大阪伊丹空港（24日） 参加者45名、ビラ配布数千枚。京都駅（18日） 参加者22名。ビラ配布数500枚。福岡空港（30日） 参加者18名。ビラ配布数800枚。小倉。参加者30名。ビラ配布数500枚。

3月31日、愛知でJAL解雇撤回愛知の会を結成しました。

愛知でAICHI陸海空港湾労組連絡会を中心となつて3月31日、不当解雇とたかう日本航空労働者を支える愛知の会（略称：JAL解雇撤回愛知の会）が会場あふれる80名の支援者の参加で結成されました。

愛知では、99年以降、交通関係労組が集まり、ガイドライン法や有事関連法など平和に取り組む運動を進め、02年にはICHILCHI陸海空港湾労組連絡会が結成されました。

11年12月には、呼びかけ人に名古屋大学の和田肇教授や桜花学園大学の森田優巳教授、名古屋法律事務所の松本篤周弁護士、愛労連の博松佐一議長をむかえて結成準備会を開催してきました。

その後事務局体制を整備して3月31日に正式結成となつたわけです。判決直後の結成総会といふ事もあり、会場には定員

## JAL解雇撤回愛知の会を結成

10年末の解雇事案発生を受け、翌11年5月に開催した一泊学習会（主テー

トとしていますが、本質は国の航空政策・労働政策とのたたかいです。また、航空運賃の安売合戦が激化する流れのなかで起きていることも見逃すわけにはいきません。

JAL争議は、原告団

のみならず交通運輸労働者のたたかいでもあります。また、東京地裁判決は「解雇4要件」を形骸化する内容でもあり、全労働者への挑戦でもあります。

私たちとは、安全・安心な交通運輸の実現と戦時（事）協力を許さない交通運輸労働者の権利確立を視野に入れて、JAL解雇撤回闘争の勝利・早期の職場復帰をめざし、原告団とともにたたかっています。

事務局 谷藤（建交労）

## JALへのアンケートに 皆様のご意見を！

自宅メールにJALからカードについてのアンケートが届いた。最後にご意見欄があり以下のように記入して送信した。顧客としてJALへ直接意見を届けるチャンスだ。

「会社再建中と聞いていますが、利益よりも安全第一をお願いします。

そのためには2010年に解雇したパイロット、客室乗務員、契約制客室乗務員を職場にもどしてください。

また、JALの契約打ち切りで会社が無くなってしまった日東整の整備士をJALの責任で整備職として採用してください。」

(昭和シェル労組 川島健次)

## 支える会会員拡大にご協力を！

会員入会ありがとうございました。

支える会の入会目標数は5万口ですが、現在目標には遠い状況にあります。雇用保険も昨年秋から1月には原告全員が切れ、生活費、活動費を稼ぎながら支援要請・行動・支える会への呼び掛け等を行う毎日です。力いっぱい活動し、勝利をもぎ取るために財政支援が急務となっております。会員の皆様の職場のお仲間、お知り合いに是非入会をお勧めいただけますようお願いいたします！

入会書は支える会HPからダウンロードできます。又事務局までご連絡いただければ入会リーフレットをお送りいたします。ご協力お願ひいたします。

事務局 HP <http://sasaerukai.com>

: 03-6423-7878 Fax : 03-6423-7430

Eメール : sasaerukai@lemon.plala.or.jp

## 秋田で支える会が 結成されました！

まいました。

そのJAL経営

陣が今度は正社員

の強制解雇に打つ

て出たわけです。財

界による解雇自由の

社会実験とみて間違

いはないでしょ。

裁判で敗訴すれば、

不安定雇用社会に続

いて「解雇自由」社

会が到来すること必

至です。

その昔、秋田で講

演した方も強制解雇

の対象となり、いま

原告団の1人として

頑張っています。少

しでもお役に立てれ

ばと、秋田でも「支

える会」を結成し、

私が代表を務めるこ

とになりました。

会員を拡大するこ

とで原告団のたたか

いに連帶します。

部長)、副代表・佐

藤美雪(監教組書記)

事務局長・伊藤正通

(県教組委員長)、

事務局(秋田市山王

4月4月14秋田県

17:30)天王洲アイル

6月18日解雇自由にNO!

JAL地裁判決を問うシ

ンボジウム18:30)新

宿文化センター

6月29日都内6力所駅頭

宣伝18:00)(有楽町の

み18:30)(新宿南口、

池袋東口、錦糸町北口、

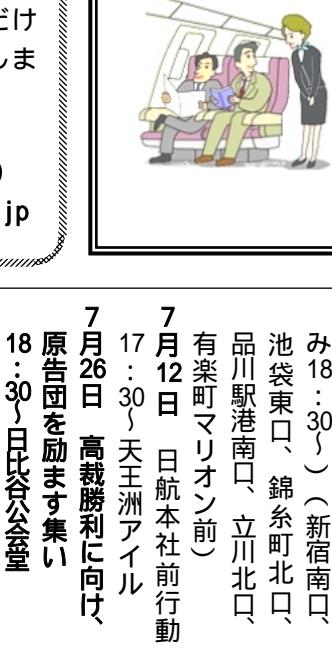
品川駅港南口、立川北口、

有楽町マリオン前)

7月12日日航本社前行動

7月26日高裁勝利に向

原 告 団 を 鼓 勵 ま す 集 い



今後の

取り組み予定

2012年6月号

連絡先・共闘会議

03-3742-3251

6月13日日航本社前行動

6月18日解雇自由にNO!

JAL地裁判決を問うシ

ンボジウム18:30)新

宿文化センター

6月29日都内6力所駅頭

宣伝18:00)(有楽町の

み18:30)(新宿南口、

池袋東口、錦糸町北口、

品川駅港南口、立川北口、

有楽町マリオン前)

7月12日日航本社前行動

7月26日高裁勝利に向

原 告 団 を 鼓 勵 ま す 集 い

\* 多数の御参加をお願い致

\* 時間等は変更になること

があります。ご確認くだ

さい。

します。

します。

**原告団・事務局紹介**

藤田浩司（高知県出身）

航空自衛隊航空学



す。

1978年に日本航空へ入社、12年間航空機関士としてDCC 8、B 747に乗務しました。その後、職種変更し操縦士としてB747、B 744に乗務しました。2010年12月31日に整理解雇されましたが、解雇無効を訴え裁判闘争中です。



曾村佐知子（東京都出身）

いつも暖かいご支援ありがとうございます



下村京子（熊本市出身）

夢と希望を持つて日本航空に

多くの皆様に支えられてここまで来ることができました。私たちの闘いは「解雇自由な社会を許さない！」という意義があるとも思っています。皆様からの更なるご支援をお願い致します。



石賀田鶴子（北海道室蘭市出身）  
本当にこの一年間、本当に

突然心変わりするなんて・・・。私達は最後まで諦めずに頑張りますので、今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

ました。

一日も早く職場に戻れるように、団結して頑張りますので、更なるご支援をお願い致します。

ものです。

最後まで頑張りますのでよろしくお願いたします。

山本仁士（和歌山県）



神瀬（こうのせ）麻里子（大阪府堺市出身）

ありがとうございました。まさか自分が整理解雇？誰しもこのように考えてしまいます。



ありがとうございます。まさに解雇された者の怒りと苦しみを身をもって体験し、支援の有り難さと重々しさを肌身で知っている者として、日航闘争の勝利のため全力で取り組みます。

対象となつた。

会社に人生をつまづかされたので、私生活では杖をもつて日々歩んでいらっしゃると思います。

事務局

原田洋一（横浜市神奈川区出身）

副議長・東京闘争団解雇された者の怒りと苦しみを身をもつて体験し、支援の有り難さと重々しさを肌身で知つてゐる者として、日航闘争の勝利のため全力で取り組みます。

います。公判の度に、あんなにやさしい眼差しで見つめて下さっていた裁判長が、

子育て後も女性として母として自立できる仕事を思い、36年間頑張つてき

ました。今回の整理解雇理由である「病欠や年齢の高いものから切る」といったことは到底認められない

になりました。今回も入社して日本航空に

野中広秀（高知県出身）

現住所：茨城県守谷市、現年齢：51歳

趣味：ドライブ、ウォーキング

これが私の身に起りました。このようなことが普段のこととならないよう解雇撤回を求め、皆と共に原告に加わりました。

原告団は全国16ヶ所のメンバーに参加し、支援を訴えた。

